

授業科目 治療学演習（スポーツ障害理学療法学 徒手の理学療法学）

【担当教員名】 亀尾 徹	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60（内15）

【概要】

1. スポーツ疾患に対する理学療法を実施するために、四肢・体幹の関節障害の病態・回復過程・治療手技（手段）について演習する。
2. 理学療法を実施するための、四肢・体幹の筋・神経・関節・靭帯・骨の触診、および徒手の治療について演習する。

【学習目標】

1. 各種スポーツ疾患に対する治療方法を演習できる。
2. 疾患に対する徒手の治療法を実施することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SB0	学習方法	担当教員
1	スポーツ疾患の治療学1	1, 2	実習	亀尾
2	スポーツ疾患の治療学2	1, 2	実習	亀尾
3	上肢疾患の治療学1	1, 2	実習	亀尾
4	上肢疾患の治療学2	1, 2	実習	亀尾
5	下肢疾患の治療学1	1, 2	実習	亀尾
6	下肢疾患の治療学2	1, 2	実習	亀尾
7	体幹（脊椎）疾患の治療学1	1, 2	実習	亀尾

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 実習態度、定期試験	【履修上の留意点】 Tシャツ・短パンの上にジャージ等を着用して授業に参加すること			